



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 株式会社SBI新生銀行 上場取引所 東
コード番号 8303 URL <https://www.sbishinseibank.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川島 克哉
問合せ先責任者 (役職名) グループ財務管理部長 (氏名) 三宅 剛 TEL 03-6880-7000
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 特定取引勘定設置の有無 有
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	129,394	35.1	14,763	—	13,160	—
2023年3月期第1四半期	95,810	3.7	△2,726	—	△5,983	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期12,317百万円 (△30.8%) 2023年3月期第1四半期17,789百万円 (72.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	64.46	—
2023年3月期第1四半期	△29.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,900,020	975,607	7.0
2023年3月期	13,694,831	966,506	7.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 971,943百万円 2023年3月期 961,998百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末株式引受権－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注1) 2024年3月期の期末配当予想につきましては、現時点においては未定といたします。

3. 2024年3月期の通期業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	円 銭
通期	45,000	5.2	220.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注1) 2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月12日に公表した、連結は親会社株主に帰属する当期純利益450億円、単体は実質業務純益420億円及び当期純利益370億円を据え置くことといたしました。

(注2) 2023年9月1日開催予定の臨時株主総会にて、株式併合(普通株式20,000,000株を1株に併合、効力発生日2023年10月2日)を付議する予定です。上記の2024年3月期の通期業績予想につきましては、当該株式併合を考慮しない金額を記載しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	205,034,689株	2023年3月期	205,034,689株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	889,905株	2023年3月期	889,718株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	204,144,922株	2023年3月期1Q	204,343,834株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行の経営方針・財務状況を踏まえつつ、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提のもとに作成されたものであり、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	7

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,992,878	1,906,126
コールローン及び買入手形	28,302	17,358
買入金銭債権	38,287	50,322
特定取引資産	166,722	177,207
金銭の信託	413,476	417,635
有価証券	1,572,791	1,445,673
貸出金	6,888,803	7,144,771
外国為替	72,388	78,926
割賦売掛金	1,074,968	1,114,092
リース債権及びリース投資資産	211,002	212,765
その他資産	365,033	463,748
有形固定資産	57,931	55,587
無形固定資産	61,051	59,244
退職給付に係る資産	17,235	17,449
繰延税金資産	9,575	9,680
支払承諾見返	842,797	853,507
貸倒引当金	△118,413	△124,077
資産の部合計	13,694,831	13,900,020
負債の部		
預金	7,853,464	7,770,689
譲渡性預金	2,128,833	2,326,023
コールマネー及び売渡手形	7,648	51,317
債券貸借取引受入担保金	220,099	214,421
特定取引負債	147,807	157,534
借入金	607,092	593,711
外国為替	2,579	1,023
短期社債	33,500	34,000
社債	367,071	360,415
その他負債	465,242	519,450
賞与引当金	10,069	2,508
役員賞与引当金	8	2
退職給付に係る負債	8,355	8,224
役員退職慰労引当金	8	5
睡眠預金払戻損失引当金	354	318
睡眠債券払戻損失引当金	2,300	2,272
利息返還損失引当金	30,569	28,985
繰延税金負債	522	—
支払承諾	842,797	853,507
負債の部合計	12,728,325	12,924,412

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
資本金	512,204	512,204
資本剰余金	72,961	72,954
利益剰余金	390,305	401,084
自己株式	△1,639	△1,639
株主資本合計	973,831	984,604
その他有価証券評価差額金	△20,811	△21,533
繰延ヘッジ損益	△4,330	△9,235
為替換算調整勘定	11,703	16,571
退職給付に係る調整累計額	1,605	1,537
その他の包括利益累計額合計	△11,833	△12,660
非支配株主持分	4,507	3,664
純資産の部合計	966,506	975,607
負債及び純資産の部合計	13,694,831	13,900,020

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	95,810	129,394
資金運用収益	37,194	61,322
(うち貸出金利息)	33,580	47,336
(うち有価証券利息配当金)	3,007	12,544
役務取引等収益	14,693	17,784
特定取引収益	3,983	5,327
その他業務収益	35,778	40,676
その他経常収益	4,160	4,283
経常費用	98,537	114,631
資金調達費用	4,707	20,169
(うち預金利息)	1,068	7,557
(うち借入金利息)	478	578
(うち社債利息)	1,171	2,769
役務取引等費用	6,359	7,083
特定取引費用	43	—
その他業務費用	23,172	31,617
営業経費	39,111	41,304
その他経常費用	25,142	14,457
経常利益又は経常損失(△)	△2,726	14,763
特別利益	1	300
特別損失	868	193
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,592	14,869
法人税等	2,388	1,740
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,980	13,129
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△31
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,983	13,160

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△5,980	13,129
その他の包括利益	23,769	△811
その他有価証券評価差額金	5,985	△651
繰延ヘッジ損益	9,896	△4,905
為替換算調整勘定	7,599	4,623
退職給付に係る調整額	△124	△68
持分法適用会社に対する持分相当額	412	190
四半期包括利益	17,789	12,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,766	12,332
非支配株主に係る四半期包括利益	22	△15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用は、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う貸倒引当金の計上)

新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響については、概ね収束しており、一部の債務者向けの貸出金等の信用リスクに対する影響についてもその範囲は縮小してきているものの、その影響はさらに数年程度続くとの想定をしております。

当第1四半期連結会計期間末において、前連結会計年度末の想定から重要な変更はなく、当該想定に基づき、債務者によってその程度は異なるものの、一部の債務者向けの貸出金等の信用リスクに重要な影響があるとの仮定を置いております。

こうした仮定のもと、不動産ノンリコースローン（当行の貸出金等に含まれる不動産ノンリコースローンの債務者区分は、対象不動産の評価に基づき決定しており、当該不動産の評価は収入、空室率、割引率等の仮定に基づき算定しております。）の対象不動産のうち、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響を強く受けているホテルについては、その影響が今後も数年程度続くとの想定に基づき、直近の稼働状況等も踏まえて将来の収入等に係る推移予測を対象不動産の評価における仮定に反映しております。

また、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響を受け業績悪化が継続している個別の債務者について、将来の経営状況の悪化又は回復の可能性や事業の継続可能性を評価し、債務者区分を決定するとともに、その債務者区分に応じた貸倒引当金を計上しております。

なお、当第1四半期連結会計期間末における貸倒引当金の計上金額は、現時点での最善の見積りであるものの、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響を含む貸倒引当金の見積りに係る様々な仮定の不確実性は高く、債務者を取り巻く経済環境や、債務者の経営状況等が変化した場合には、第2四半期連結会計期間以降において増減する可能性があります。

(重要な後発事象)

(株式併合)

当行は、2023年7月18日開催の取締役会（以下「本取締役会」といいます。）において、2023年9月1日開催予定の臨時株主総会（以下「本臨時株主総会」といいます。）に、株式併合に関する議案を付議することを決議いたしました。その主な内容は次のとおりであります。

1. 株式併合の目的及び理由

当行が、2023年6月24日付の「支配株主であるSBI地銀ホールディングス株式会社による当行株式に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、SBI地銀ホールディングス株式会社（以下「SBI地銀HD」といいます。）は、2023年5月15日から2023年6月23日までを買付け等の期間とする当行株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を行い、その結果、本公開買付けの決済の開始日である2023年6月30日をもって、当行株式109,707,388株（所有割合（注1）：53.73%）を所有するに至りました。しかし、SBI地銀HDは、本公開買付けにより当行株式の全て（但し、SBI地銀HD、預金保険機構及び株式会社整理回収機構（以下「整理回収機構」といいます。）が所有する当行株式並びに当行が所有する自己株式を除きます。）を取得することができなかつたとのことであり、当行は、SBI地銀HDから、株式併合及び単元株式数の定めを廃止する旨の定款の一部変更を行うことを付議議案を含む本臨時株主総会の開催の要請を受けました。

（注1）「所有割合」とは、2023年3月31日現在の当行の発行済株式総数（205,034,689株）から、当行が所有する同日現在の自己株式数（889,718株）を控除した株式数（204,144,971株）に対する割合（小数点以下第三位を切り捨て。以下、別途の記載がある場合を除き、比率の計算において同様に計算しております。）をいいます。以下同様とします。

上記の要請を受けたこと、また、SBIホールディングス株式会社（以下「SBIHD」といいます。）、預金保険機構、整理回収機構及び当行との間で、当行に注入された公的資金の取扱いに関する契約書を2023年5月12日付で締結しており、スクイーズアウト手続（当行の株主をSBI地銀HD、預金保険機構及び整理回収機構のみとするための一連の手続を指します。）を実施するために当行の株主総会において上程される株式併合に関する議案に対して賛成の議決権を行使することについて、当行の第2位株主（2023年3月31日現在）である預金保険機構（所有株式数26,912,888株、所有割合：13.18%）及び第3位株主（2023年3月31日現在）である整理回収機構（所有株式数20,000,000株、所有割合：9.79%）が合意していることを踏まえ、当行は、本臨時株主総会において本株式併合に係る議案が承認されることが確実であると考えております。

当該状況を考慮し、本取締役会において、本臨時株主総会において株主の皆様のご承認をいただくことを条件として、当行の株主をSBI地銀HD、預金保険機構及び整理回収機構のみとし、当行株式を非公開化するために、当行株式20,000,000株につき1株の割合で行う当行株式の併合（以下「本株式併合」といいます。）を実施することとし、本株式併合に係る議案を本臨時株主総会に付議することを決議いたしました。本株式併合により、SBI地銀HD、預金保険機構及び整理回収機構以外の株主の皆様が保有する当行株式の数は、1株に満たない端数となる予定です。

2. 株式併合の内容

(1) 併合する株式の種類

普通株式

(2) 併合の方法・比率

2023年10月2日（予定）をもって、2023年10月1日（予定）の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の皆様が所有する当行株式20,000,000株につき1株の割合で併合いたします。

(3) 株式併合により減少する株式数

204,144,764株

(4) 株式併合前における発行済株式総数

204,144,774株

（注）当行は、本取締役会の決議において、本臨時株主総会において本株式併合に関する議案が原案どおり承認可決されることを条件として2023年9月29日付で自己株式889,915株（2023年7月17日時点で所有する自己株式の全部に相当）を消却することを決定しておりますので、「株式併合前における発行済株式総数」は、当該消却後の発行済株式総数を記載しております。

(5) 株式併合後における発行済株式総数

10株

(6) 効力発生日における発行可能株式総数

40株

3. 1株未満の端数が生じる場合の処理の方法並びに当該処理により株主に交付されることが見込まれる金銭の額

上記「1. 株式併合の目的及び理由」に記載のとおり、本株式併合により、株主の皆様（但し、SBI地銀HD、預金保険機構及び整理回収機構を除きます。）の所有する当行株式の数は、1株に満たない端数となる予定です。

本株式併合の結果生じる1株未満の端数については、その合計数（その合計数に1株に満たない端数がある場合にあっては、当該端数は切り捨てられます。以下「売却対象株式」といいます。）に相当する数の株式を売却し、その売却により得られた代金を、端数が生じた株主の皆様に対して、その端数に応じて交付します。当該売却について、当行は、会社法（2005年法律第86号。その後の改正を含みます。以下同じです。以下「会社法」といいます。）第235条第2項の準用する会社法第234条第2項の規定に基づき、裁判所の許可を得てSBI地銀HDへ全部を売却する、会社法第234条第2項及び第4項の規定に基づき、裁判所の許可を得て当行が全部を取得する、又は一部をSBI地銀HDへ売却し一部を当行が取得することを予定しています。

この場合の売却額は、上記裁判所の許可が予定どおり得られた場合には、本株式併合の効力発生日の前日である2023年10月1日の最終の当行の株主名簿に記載又は記録された株主の皆様が所有する当行株式の数に本公開買付価格と同額である2,800円を乗じた金額に相当する金銭が、各株主の皆様へ交付されることとなるような価格に設定する予定です。但し、裁判所の許可が得られない場合や計算上の端数調整が必要な場合等においては、実際に交付される金額が上記金額と異なる場合もあります。

SBI地銀HDは、本公開買付けに係る決済に要する資金を、SBIHDからの出資及び借入れによって賄うことを予定していたところ、当行は、SBIHDからSBI地銀HDに対する出資に関する証明書及び融資に関する証明書（総称して以下「TOB時資金証明書」といいます。）を確認することによって、SBI地銀HDの資金確保の方法を確認しております。

SBI地銀HDによれば、SBI地銀HDが売却対象株式の買取りに要する資金についても、これらの資金から賄うことを予定しているとのこと。売却対象株式の買取りに要する資金には、本株式併合の結果、預金保険機構の所有する当行株式に生じる1株に満たない端数を買い取るために要する資金が含まれており、SBI地銀HDが売却対象株式の全部を買い取る場合には、当該資金についてはTOB時資金証明書に基づく出資及び融資により賄うことができませんが、当該資金についても、SBIHDからSBI地銀HDに対する出資若しくは融資又はその両方により賄うことを予定しているとのこと。当行は、SBIHDが2023年6月30日に提出した第25期（自2022年4月1日～至2023年3月31日）有価証券報告書に記載されたSBIHDの貸借対照表を確認することによって、当該資金に関する、SBIHDからのSBI地銀HDに対する出資もしくは融資又はその両方によるSBI地銀HDの資金確保の方法を確認しております。また、SBI地銀HDによれば、SBI地銀HDに対して売却対象株式の売却代金の支払いに支障を及ぼす可能性のある事象は発生しておらず、また、今後発生する可能性も認識していないとのこと。

また、当行は、2023年7月18日現在、売却対象株式の買取り代金の支払のための資金に相当する額の現預金を有しております。当行において、売却対象株式の買取り代金の支払に影響を及ぼす事象は発生しておらず、今後発生する可能性も認識しておりません。当行が売却対象株式の全部又は一部を買い取る場合に生ずる当行の自己資本への影響については、別途適切な対応を行う予定である旨、SBI地銀HDから説明を受けております。

したがって、当行は、SBI地銀HDへ売却する場合であっても、当行が買い取る場合であっても、売却対象株式の売却代金の支払のための資金を確保する方法については相当であると判断しております。

4. 株式併合の日程

① 臨時株主総会基準日公告日	2023年6月27日
② 臨時株主総会基準日	2023年7月12日
③ 取締役会決議日	2023年7月18日
④ 臨時株主総会開催日	2023年9月1日（予定）
⑤ 整理銘柄指定日	2023年9月1日（予定）
⑥ 当行株式の最終売買日	2023年9月27日（予定）
⑦ 当行株式の上場廃止日	2023年9月28日（予定）
⑧ 株式併合の効力発生日	2023年10月2日（予定）

5. 1株当たり情報に及ぼす影響

本株式併合が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間における1株当たり情報は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
1株当たり四半期純利益又は1株 当たり四半期純損失(△)	△598,375,354円10銭	1,316,058,869円30銭

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。